

北川の通信

2014年12月21日

vol.105

寒いけど
冬晴れ快晴！
号

発行 北川かっぱの会

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

2015年 北川かっぱの会は20周年を迎えます！

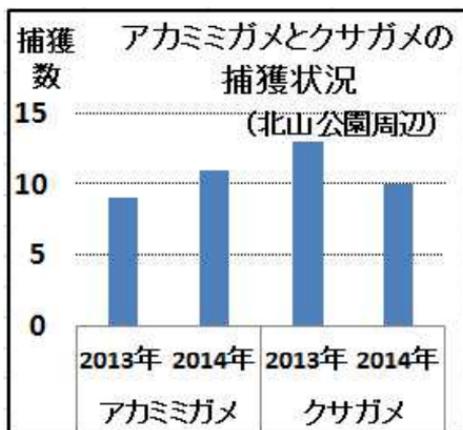


ウシガエルのオタマジャクシ
◀ ミシシippアカミミガメ

報告 今年の外来生物の捕獲状況

北川かっぱの会では、昨年より北山公園「しょうちゃん池」や北川で、外来生物ミシシippアカミミガメ（以下アカミミガメ）などの捕獲を行っています（写真左）。今年の捕獲状況をまとめてみました。結果はアカミミガメ 11、カブトニオイガメ 1、クサガメ 10（再捕獲を含む）などの状況でした（グラフ）。昨年と比較し、アカミミガメの総捕獲数は増えていますが、北山公園に限れば捕獲数が 9 6 個体と減少しています。一方、「しょうちゃん池」では、新たにカブトニオイガメを捕獲しました。カブトニオイガメはペットショップで販売されていた個体と思われ、新たな外来生物の登場に関係者は困惑しています。

その他の外来生物については、「しょうちゃん池」でアカミミガメ捕獲用のカニカゴに紛れ込んできたウシガエル 25（オタマジャクシを含む）、アメリカザリガニ 126 を捕獲しました。



一方、10月には北山公園内の防火水槽にウシガエルのオタマジャクシが多数棲息していたため、カニカゴ等で捕獲作業を行い、100以上の個体について捕獲を行いました(写真表紙右)。

「しょうちゃん池」については、今年になってからは多くの市民よりアカミミガメの目視個体数が減ったという声が聞かれるようになりました。依然としてアカミミガメを捕獲

する状況が続いていますが、少し捕獲の効果が出てきているのではないかと感じています。一方、北山公園や北川でウシガエルの数が増えたのではないかとのも多数届いており、外来生物について今後も継続的な捕獲作業を行っていく必要があると思われます。捕獲の最終的な目的は在来生物の棲息環境の復元ですが、復元の状況については、今後、池の掻い堀りなどの機会を利用して、きちんと調査していく必要があると思われます。

10月19日には、北川かっぱの会と市役所の方々15名ほどで捕獲した外来生物の慰霊祭を行いました(写真右)。北川かっぱの会では、来年以降も北山公園や北川の外来生物問題に継続して取り組んでいく考えです。引き続き、皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。



報告 投網講習会

よく晴れていたものの風が冷たかった12/6(土)、江戸川の新八水路界限で投網の講習会が開催されました。君塚さん(北川かっぱの会の「魚の応援団」)の呼びかけで実現したもので、北川かっぱの会からは精鋭?5名が参加しました。江戸川新八水路界限は、君塚さんをはじめ関係者の皆様方が、長年にわたり投網を打ちながら月1回、

定期的に棲息している魚類の調査を行っている所で、今回はその活動に参加しながら、投網の打ち方の講習を受けたものです。参加者は、陸の上や水中で、飯島さん（北川かっぱの会の「魚の応援団」）や君塚さんから適切な助言をいただきながら、投網の打ち方の基本を覚えることができました。

魚はなかなか捕獲することができませんでしたが、最後の最後に森田さんがボラを捕獲することができました。講習会終了後は、金町で夜遅くまで懇親会（忘年会）に参加させていただき、とても楽しいひと時を過ごすことができました。全般を通じて、とても有意義な体験となりました。関係者の皆様方に感謝します

かっぱの楽校 生き物講座 74 秋の渡り鳥

八国山とその周辺では、主に冬に多くの野鳥が見られる他、一年中野鳥達が生息しています。それらの中には、秋の渡りの時期に一時的に八国山に立ち寄る鳥達もいます。

それらの渡り鳥を狙って、毎年秋に八国山を探し回りますが、来てるはずなのになぜか私にはほとんど縁がありません。

今年こそはと気合を入れて、秋の渡り鳥が好むミズキの実がなっている所に当たりをつけて八国山を探

してみました。すると今年はタイミングが良かったのか大当たり。シベリア等で繁殖してフィリピン等に冬越しに向かう際に、日本を通過して行くだけのエゾビタキ（写真）の小さな群にめぐり会いました。ミズキのそばで待っていると、飛び去ったり戻ったりを繰り返しています。同じミズキの木には日本の山林で繁殖し、南国に渡っていくオオルリとキビタキもやって来ました。ちょうど食べ頃だったのでしょう。

少し離れたサクラの木にはカッコウの仲間のツツドリがいました。ハト程の大きさの鳥で、サクラに着いている大きな毛虫をパクパク食べています。この鳥も日本の山地で繁殖し、南国に冬越しに向かいます。

まだ、何種か八国山で観察していない渡り鳥がいるので、今後それらに会えることを楽しみにしています。（ビー永島）



報告 富士見・南台小土曜講座
水のふしぎ探検隊

野鳥を見よう 中央公園・空堀川

11月22日、児童10人程が参加して中央公園・空堀川で野鳥観察を楽しみました。

最初に中央公園で双眼鏡の練習を兼ねて林の鳥を探しましたが、なかなか姿を見せてくれません。見切りを付けて空堀川に向かうと、着いてすぐにカワセミがハンティングを見せてくれました。魚を捕まえて食べるところを見ることができました。そして数羽のコサギ(写真)がやはり魚を狙ってあっちへ行ったりこっちへ来たりしています。お約束の東村山の鳥ハクセキレイもちゃんと見ることができました。



ところがこの日の最大のターゲット、カモ類が全くいません。実はこの日は最後に

班に分かれて観察したカモのお絵かき競争をすることになっていたのです。しょうがないので、この日印象に残った鳥を書いてもらうことしましたが、それでも盛り上がり終わることができました。(ピー永島)

報告 第39回 秋の北川クリーンアップ

10/19(日)快晴の中、秋のクリーンアップを実施しました。いつも通り、将陣場橋、大関橋、宅部遺跡橋、水道橋4箇所に分かれて実施しました。

将陣場橋のスタート地点は、今回から前川と北川の合流地点に変更しました。従来場所は、高いフェンスがあり脚立を利用しないと乗り越えられないため、お年寄り、女性には大変であったためです。

前川との合流地点はゴミが集まるところなので入念に実施しましたが、場所が広く時間がかかりました。クリーンアップ前に草刈りが間に合わなかったようで、背丈ほどある草を掻き分けて歩くのに大変でした。できれば、クリーンアップ前に草刈りを終えておいていただくと助かります。

下流部分は、大きなゴミとして自転車、ガス台等が捨てられておりました。自転車は、悪戯で川に捨てられた可能性があります。また、川を塞ぐように倒木及び伐採してそのまま捨てられた木がありました。川が可愛そうです。

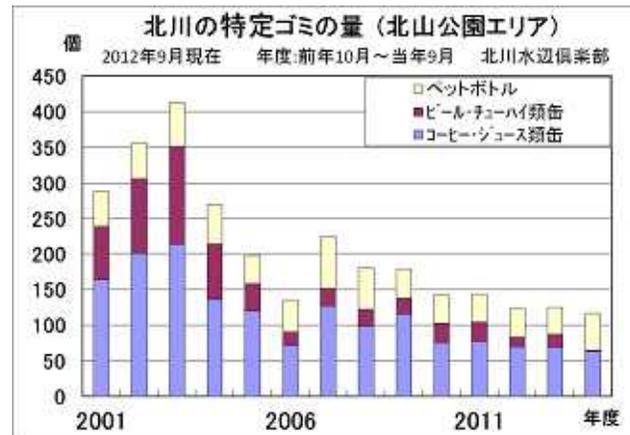
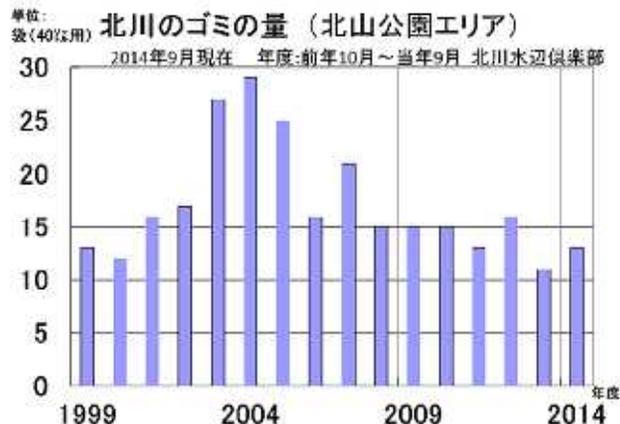


流れが妨げられるのとゴミが引っかかって汚らしくなります。皆さんの身近な川と認識していただければ、川はきれいになってきます。

下流部分は落差工が4か所あり、その都度梯子を掛けて上り下りしていると時間もかかります。またコースが長いような気がします。再検討の時期と思いましたが、事故もなく無事終了、ご苦労様でした。

報告 北川のゴミの量の推移

北川かっぱの会では、毎月第2土曜日に川そうじを実施しています。このほど2014年度の調査結果(10~9月)がまとまりました。ゴミの量は2004年度をピークに減少しているものの、ここ数年は大幅に減少するような傾向にはありません。今後も粘り強く川そうじを継続し、北川の「ゴミ0」を目指したいと考えています。(データ;松村)



報告 かつばウォーク

11月23日(日)は、かつばウォークです。隅田川を南千住から浅草まで歩き、そこからは水上バスにのって聖路加ガーデン前までの船旅を楽しんできました。乗船券は、7月に東京都建設局より河川ボランティア活動表彰の副賞でいただいたものを利用するものです。最年少は5歳、君塚先生やその教え子の大学生も参加して、総勢12名。天気にもめくまれました。

隅田川は北川の水が最後に流れ込む川です。もともとは荒川で、江戸時代は大川と呼ばれていました。時代劇によくでてきますね。

南千住駅に集合して、さっそく隅田川へ。堤防の内側に遊歩道があり、その先は水面です。河原はありません。無機質ですが、水運にはよさそう。また遊歩道から釣り糸を垂らせるのもいいですね。

瑞光橋には、入り江がありヨシが茂り、ちょっとした親水公園になっています。隅田川でこのような入り

江状のところは、ここだけだそうです(写真下)。

白髭橋を通過したら、川から離れて東京都人権プラザへ向かいます。そこで、かつば会員の宇井真紀子さんの「アイヌときどき日本人」に立ち寄りしました。

東京近郊に暮らすアイヌの皆さんを撮った写真展です。宇井さんご本人に解説をいただきました。アイヌの皆さんのドキュメンタリーであり、美しいポートレートであり、そして宇井さんの暖かいまなざしが感じられる写真展でした。

隅田川にもどると、浅草が見え、東京スカイツリーが対岸にそびえます。釣りをしている人たちに話を聞いたりしながら、のんびりと浅草まで歩きました。南千住から約5kmの道のりでした。

浅草からは中央区の明石町・聖路加ガーデン前まで、東京水辺ラインの水上バスに乗船。所要時間は25分です。

デッキに立つと、通過する橋げたの高さがギリギリ、手がとどきそうでした。あー、ぶつかる、ぶつかる、って思わせながら通過してゆきます。なかなかスリルがありました。

船着き場に近づいたころには、太陽も赤く染まり始めていまし



た。のんびりと都市の水辺夕景を堪能してから下船。

その後、月島のもんじゃ焼きで打ち上げました。

自然な感じのほとんどない隅田川ですが、水辺風景ってやっぱりいいですね。(はんべえ)

2015年より「支援会員」を新設する方向で検討中

北川かっぱの会では、活動の支援をしてくださる方の裾野を広げるため従来からの一般会員(年会費3000円)に加え、新たに支援会員の区分を設けることを検討しています。

支援会員は、主としてカンパで支援してくださる方を対象に、2000円の会費で、2年間「かっぱ通信」を送付するとともに、「北川流域マップ」と「八国山・北山公園見どころマップ」を謹呈することを考えて

います。「支援会員」の新設は規約の変更を要するため、2月開催予定の総会に提案し、2015年から実施とする方向で検討しています。

なお、現会員の方は一旦、自動的に一般会員の扱いとさせていただきますと考えています。

なお、これらとは別に、寄付金については随時、受け付けておりますので、今後もご協力をお願いいたします。



2015年 1月～3月 活動スケジュール

ホ は ホランティア募集 の略

性別、年齢、経験不問、HP、ブログ(検索:北川かっぱの会) または直接会員にお知らせください

定例川そうじ 第2土曜 9-11時

1/10, 2/14, 3/14(土) ホ

集合: 北山小正門前

川端会議 2/7(土) 10-12時

ふるさと歴史館。北山公園周辺の環境整備について、市、市民、市民団体の話合いの場。誰でも参加可能です。

小学校土曜講座 ホ

富士見・南台小 野鳥観察

1/24(土) 詳細はかっぱブログに掲載予定

かっぱ定例会

1/24(土) 17:00-18:30 (茫々亭)

年間活動予定を中心に検討します。終了後、新年会を開催予定。

かっぱ総会

2/28(土) 16:00 ~ 18:30

廻田公民館開催で調整中

多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

12/28(第4日曜) 13:30 ~

1/11, 2/8(第2日曜) 9:30 ~

1/17(第3土曜) 13:30 ~

畑にて維持管理作業&収穫

会費納入のお願い

かっぱ通信の印刷費、郵送費（マスコミや環境関係の識者、他の環境団体への周知経費を含む）や夏まつりの消耗品、外来生物捕獲のエサ代などの経常的な経費は、皆様方からの会費を基に活動を行なっています（企業等からの助成金は、経常的な経費への支出は認められない）。

今回、振込用紙を同封させていただきましたので、最低限の活動を行なっていくためにも、1月10日頃までに会費（年間3000円）のお振込をお願いいたします（既に振込済の方にも振込用紙を送付している可能性があります。悪しからずご了解ください）。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

北川かっぱの会 会議日程

定例会 1/24(土)17:00-18:30

茫茫亭

終了後、新年会を開催予定

編集後記

先日、ネパールを訪れる機会を得た。ヒマラヤの麓のカトマンズはさぞやきれいと思いきや、車、バイクがあふれ、乾期の雨の降らない街は、土ぼこりと排気ガスでマスク無しでは歩けないほどの状態であった。同時にヒマラヤの氷河は地球温暖化でどんどん後退しているという。自然豊かな小国で、地球環境の劣化がみえる、わずかな旅で得た印象でした。（遊星歯車）

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方（参加、入退会自由）を広く募集しております。

会費 年間3000円

「かっぱ通信」年5回をお送りします。

問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

（普）3605694〕



加入者名 北川かっぱの会

かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いてあります。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価 1000円 送料 82円

新会員には無料贈呈

『北川流域マップ - 未来の川へ - 』
北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価 200円

『八国山・北山公園の
生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。
観察会などイベントで無償配布。

発行:北川かっぱの会 連絡アドレス
CZT12221@nifty.ne.jp